

601. 數學教育雜話 I.

糟 谷 正 一 (郡山中)

中學校ノ教員ニナツテ二年目、マダ數學教育ノ根本問題ガハッキリ分ラナイ。ナサケナイ限リダ。

入學試験ニ數學ガアルカラ、數學ノ教員ガ重宝ガラレルノハ事實デアルガ、ソレデハ何ダカ分ツタ様デアラナイ。數學ニ *proper* ナ何カビアツテ、ソレガ人間ノ発達ニ是非共必要デアレカラ、コレマデ沢山ノ生徒マ先生ガ苦シンデ來タノデハナイカト云フ氣ガシテナラス。マダ自分ノ思ツヌマウノ授業ガ一回モ出來ナイノハ要スルニ自分ノ研究ガ足りナイカラダトハ思フケレド、一体ドウシタラヨイモノダラウ。マダ自分がドウシテモ教員ガ一生終ラネバナラストイフ覺悟ガ出來テキナイセイカモ知レナイ。今更ナガラ學生時代ノ不勉強ガ悔ヒラレテナラス。

然シナガラ次ノマウナ考ヘガ、カスカニ頭ニ浮ンデ來ル、ソレハ數學科教員ノ數學的教養ノ問題ダ。色々ナ先生ノ授業ヲ見セテ貰ツタガ、ソノ授業ニハソノ先生ノ數學的教養ガニジミ出テキルマウナ感ツガシテナラス。

昔カラ數學ヲ教ヘテ來タノハ數學トイフ文化材ヲ用ヒテ

テ アラケズリノ人間ヲ磨クノデハアルマイカ、テジ之レマ
デハ教材が色々ナ人ヲ磨クノニ適シテキナカツタノデハアル
マイカト反省シテ見ル。

今大阪市視學ヲシテキラルル伊藤誠先生がマタ御影師範
ニ居ラレタ頃ヨク教室へ遊びニ來ラレテ何時ダツタカ千疋屋
デオ茶ノ御馳走ニナツタコトガアル。ソノトキ「氣分ヲ変ヘ
ルタメニ出テ來ルノダ」ト話サレタノヲ覺エテキルガ、數學
教育ニ携ツテ見ルト、コノ先生ノ言葉ノ意味が少シ分ツタ様
ナ氣ガスル、阪大ノ學生ハチマツカリシテキルト小倉先生ニ
叱ラレテモ仕方がアルマイ。

コンナ方面ノ記事ハ「紙上」テハ許サレナイカモ知レナ
イが何ダカ言ツテ見タクナツタ。

南雲先生ガコノ「紙上」ヲ一杯ノユーヒト比喩サレタコ
トガアルガ、ムツカシイ研究ニハサマレタ、コンナイタヅラ
モ無駄デハナカラウト思フ。